

# 新年のごあいさつ



吉岐市議会議長

## 市山 繁

新年明けましておめで  
とございます。

市民皆様におかれまし  
ては、健やかに平成24年  
の新春をお迎えのことと  
お慶び申し上げます。

昨年は大地震・大津  
波・原子力発電所の事故  
という大災害が重なり未  
曽有の被害をもたらした  
「東日本大震災」、さらに、  
超大型の台風12号により、  
特に紀伊半島においては  
記録的豪雨を観測し、多  
くの死者・行方不明者が  
出るなど、各地で想像を  
絶する大災害が発生した  
年でありました。なにと  
ぞ今年こそ平穏な年であ  
ることをお祈りします。

また、日本を取り巻く  
情勢も厳しいものがあり  
ます。政府が交渉参加を  
決めた環太平洋連携協定  
(TPP)は関税撤廃が  
原則であり、第一次産業  
や地域経済への影響が懸  
念されております。

さて、吉岐市におきま  
しては、他の離島や過疎  
地域と同様若年層の流出  
から高齢化と過疎化が続  
き、市勢の発展を図る上  
で大きな障害となってお  
りますが、これを打開す  
るためには若人にも魅力  
のある、活力あふれた地  
域社会を実現することが  
何よりも肝要であると存  
じます。

これまで、吉岐島の振  
興、発展に大きな役割を  
果たしてきた「離島振興  
法」が平成25年3月で期  
限切れとなります。依然  
として本土との格差があ  
るなか、県と市、議会も  
一体となって、輸送環境  
の改善、燃油価格の是正、  
基幹産業における競争力  
の強化、国境離島への支  
援策など新たな離島振興  
施策を提案し、法の延  
長・改正に向けた取り組  
みを行ってまいります。

また、「産業の振興」  
「病院改革」「特別養護老  
人ホーム施設整備」等、  
克服すべき課題は山積し  
ております。これらは市

民の方々のご協力なくし  
ては何一つ解決すること  
は不可能です。皆さま方  
のご理解とご協力をお願  
いする次第であります。

市議会といたしまして  
も議会改革を進めており  
ますが、12月定例議会に  
おいて、通年議会・議会  
報告会の開催などを盛り  
込んだ議会基本条例を制  
定し、本年1月から実施  
いたします。また、議員  
定数につきましても現在  
の20名から4名減の16名  
とし、平成25年の改選期

から実施することを決定  
いたしました。

今後とも、二元代表制  
の下、議会の果たすべき  
役割と責任を自覚し、市  
民の皆様の声を的確に市  
政に反映し、ご期待に添  
うよう決意を新たにしてい  
るところであります。

ここに、市民の皆様のご  
多幸をお祈りいたしま  
すとともに、本年もより  
一層のご支援とご協力を  
お願い申し上げます。新  
年のごあいさつといた  
します。



1月6日 消防出初式放水訓練(郷ノ浦町)